

# 日本パラグライダー協会

レスキューパラシュートリガー技能証 課程

レスキューパラシュートリガー・マスター技能証 課程

日本パラグライダー協会

2004年5月20日

2016年3月8日改定

2022年10月11日改定

# レスキューパラシュートトリガー技能証 課程

## 1. 課程の目的

パラグライダーで使用される緊急用（レスキュー）パラシュートのリパックおよび収納を正確に行う技術、知識を修得する。また、広くパラグライダーフライヤーにレスキューパラシュートに関しての正しい技術と、必要な知識を的確に指導できる技術と知識を習得する。

## 2. 受講資格

上記目的を達成できる技能を有し、パイロット証を所持している者。詳しくはレスキューパラシュート技能証規定に準ずる。

## 3. 学科科目

- 1) レスキューパラシュートトリガーの役割、スクールでのリパック
- 2) ログブックの理解
- 3) レスキューパラシュートの開傘原理

## 4. 実技科目

- 1) インスペクション（点検）
- 2) リパック（レスキューパラシュートのタイプ別）2タイプ以上を10回
- 3) ハーネスへの正しい収納
- 4) ログブックへの記録

## 5. 観察基準

- 1) パラシュートトリガー課程の基本動作が行える。
- 2) パラシュートトリガーとしての重要性を理解している。

## 6. 学科試験

すべての科目から30～50問

※80%以上の正解で合格とする。

## 7. 実技試験

- 1) インスペクション（点検）
- 2) リパック
- 3) ハーネスへの収納

※すべてが正確に行えれば、実技試験合格とする。

#### 8. 備考

- 1) レスキューパラシュートトリガーは、パイロット証を所持している者が、この課程を修了し、認定試験を受験して合格した者に与えられる。
- 2) レスキューパラシュートトリガーの、課程の講習と認定はレスキューパラシュートトリガー・マスターがおこなう。

## レスキューパラシュートトリガー・マスター技能証 課程

#### 1. 課程の目的

レスキューパラシュートトリガーを目指すものの前で、パラグライダーで使用されるレスキューパラシュートのリパックおよび収納を正確に行う技術、知識を修得する。またレスキューパラシュートトリガーを目指すものに対して、レスキューパラシュートのリパックに関しての正しい技術と必要な知識を的確に指導できる技術と知識を習得する。

#### 2. 受講資格

上記目的を達成できる技能を有し、J P A 教育部長の推薦を受け、インストラクター証を所持しているもの。また、技能証所得後はレスキューパラシュートトリガー・マスターとして各地でのレスキューパラシュートトリガー研修検定会において講師として参加活動できるもの。

#### 3. 科目

J P A 教育事業部の推薦を受け、F A A (Federal Aviation Administration) 公認パラシュートトリガーまたはそれに準ずる有資格者の講習会を受講し、監督下で20回以上のレスキューパラシュートのリパックを行い、認定されたものに与えられる。